

糖尿病内科に通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたは
ご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和5年7月1日施行）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 健診データを用いた肥満症治療薬の仮想実装効果推定モデルの構築

—予備的検討—

[研究代表機関名・長の名前] NTT 東日本札幌病院 吉岡 成人

[研究代表者]

大江 悠希

(NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科)

連絡先：〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西15丁目

[研究の目的]

当院糖尿病内分泌内科において肥満症治療薬—セマグルチド（ウゴービ®）またはチルゼパチド（ゼップバウンド®）—を導入された患者における実臨床下での体重減少効果を後方視的に評価し、さらに健診データから抽出した肥満関連リスクを有する対象集団に同治療を仮想的に適用した場合の推定減量効果を算出することで、肥満症治療薬の実装効果を予測するモデルの妥当性および有用性を予備的に検討すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院で健康診断を受診された方および、当院糖尿病内分泌内科でセマグルチド（ウゴービ®）ないしチルゼパチド（ゼップバウンド®）による治療を受けた方

○利用する情報

①患者背景：年年齢，性別，診断名，身長，体重，BMI，腹囲，罹病期間，合併症および関連疾患，既往歴，アレルギー，家族歴，喫煙，飲酒，健診判定

②体重，血圧，脈拍

2026年6月16日（第1版）

③臨床検査(空腹時または随時)

尿・血液検査：たんぱく尿，そのほか尿所見，空腹時血糖値，HbA1c，ヘモグロビン，血小板数，AST，ALT， γ -GTP，ALP，FIB-4index，総蛋白，アルブミン，ChE，BUN，クレアチニン，eGFR，Na，K，Cl，総コレステロール，HDL コレステロール，中性脂肪，LDL コレステロール，non-HDL コレステロール，UA，TSH，FT3，FT4，DHEA-S，PAC，PRA，コルチゾール，ACTH，テストステロン，E2，LH，FSH，GH，IGF-1 など（実施された場合のみ採取）

④腹部超音波検尿

⑤ほか画像検査所見（骨密度，動脈硬化検査，体組成，など）

[研究実施期間]

実施許可日～2026年12月末日（登録締切日：2026年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市中央区南1条西15丁目

NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科

担当医師 大江 悠希

電話 011-623-7000 FAX 011-623-7527